

『北海道・北東北の縄文遺跡群』がビジネスモデルに！
 「もっと！地・訪・学」を基本コンセプトに、今回はコロナ禍、
 「北海道・北東北の縄文遺跡群がなぜ世界遺産になれたのか？その価値を知る」、
 「観光資源として生かすための最新技術と活用法を学ぶ」、
 新しい時代のあり方・生き方を考える機会として頂きたいと考えています。



2021年度 第4回 経営セミナー

世界遺産の価値を知って 最新技術で発信！

第4回経営セミナー

2022 3.10(金) | 14:30~17:15
 開場 / 14:00

セミナー会場

札幌グランドホテル 3F GINSEN
 札幌市中央区北1条西4丁目

■ 募集人数 会場：40名、オンライン(定員なし) ■ 参加料 ユーザ協会会員・一般ともに無料

[新しい宴会スタイルの勉強会] 17:30~19:00、募集人数/会場(先着25名)、参加料/ユーザ協会会員 無料(1会員1名)、一般 6,000円(税込)

基調講演

縄文文化と縄文遺跡群の
魅力&価値について



阿部 千春

北海道環境生活部 文化局文化振興課
 縄文世界遺産推進室 特別研究員

北海道環境生活部 文化局文化振興課縄文世界遺産推進室 特別研究員。1959年北海道赤平市生まれ。立正大学文学部史学科(考古学専攻)卒業後、南茅部町埋蔵文化財調査室長、函館市教育委員会生涯学習部埋蔵文化財担当参事、函館市縄文文化交流センター館長などを歴任し、2015年6月から現職。

■ 基調講演 14:30~15:30

■ パネルディスカッション 15:45~17:15

パネルディスカッション

最新技術を活用し世界遺産×
音楽×食で北海道を伝える！

■ パネラー 阿部千春、徳永将彦、嶋田浩彦、鶴羽佳子(コーディネーター)



徳永 将彦
 (株)AI AGENCY 代表取締役

日本の絶景と音楽を掛け合わせた観光動画サイト "High in Japan" のプロデュースなど幅広い事業を展開。現在、アフターコロナに向けての地方創生事業を全国の各自治体と行っています。



嶋田 浩彦

北海道中央バス(株)観光事業推進本部
 シービーズアーズカンパニー
 統括マネージャー

「縄文遺跡群を聞いて・見て・触れて・学んで体験し、縄文人の心の豊かさを感じる旅に出かけませんか」をテーマに専門家の解説付きツアーを企画。



鶴羽 佳子

(株)オフィス鶴羽代表取締役

北海道教育委員会委員当時一番の縄文通として教育的価値を推してきた。また、ディレクターとしてNHKで2013年から北海道の縄文遺跡群の取材をスタート、2019年まで6年間取材を続け45分特番を担当。

お申し込み 協会HPからお申し込み下さい。

トップページ ▶ 『支部会員専用ページ』 ▶ 『イベント一覧』

<https://www.pi.jtua.or.jp/hokkaido/>



申込締切

2022年3月1日(金)
 【準備の都合上、期日厳守】

お問い合わせ

(公財)日本電信電話ユーザ協会札幌地区協会/千歳恵庭地区協会
 TEL.011-212-5023 【担当/村田・戸永】

主催：(公財)日本電信電話ユーザ協会札幌・千歳恵庭地区協会 後援：北海道、(公社)北海道観光振興機構、札幌商工会議所、千歳商工会議所、恵庭商工会議所、東日本電信電話(株)北海道事業部